

経営会議の内容

件 名	大和市新型インフルエンザ対策行動計画の策定について
所 管 部	健康福祉部
日時・場所	平成21年6月10日(木) 10:00 ~ 11:00 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、教育部長、議会事務局長、健康づくり推進課長、財政課長、総合政策課長、総合政策課総合政策担当係長
提出理由	新型インフルエンザによる被害を最小限にとどめるよう、弾力的、機動的に対処できる危機管理体制の整備を図るため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関との連携については県の所掌かと思われるが、県との調整や、県の主導性などについて、どの様に考えているのか。 (所管部) 確かに一義的には県行政であり、保健所を通じて、発熱外来の設置方法などの体制づくりをどの様に行っていくのか依頼を行っている。 ・行政境界に関係なく発生する事案について標準例が存在し、それに則って作成されることは分かるが、大和市としての独自性はどの様に考えているのか。 (所管部) パンフレットの作成・配布など、独自に行う。また、国民健康保険の資格証の発券事務や、消防車両に患者搬送などを考えている。 ・ワクチンや抗インフルエンザウイルス薬の備蓄について、県等とのバランスはどの様に考えているのか。 (所管部) 予防投与については市の責任において行うものであり、その分に関しては当市で備蓄する。何人分を備蓄するのかについては、未定である。保管場所を含めて、今後検討していく。医師や濃厚接触者に対しては、県で対応する。 ・個別の業務マニュアルの作成については、全庁でまとめて編集するのか。 (所管部) 最終的には冊子にまとめる。 ・協力医療機関に該当する病院が市内には存在しないことから、入院患者の受け入れ要請にあたって、秋から冬にかけて十分な調整を図ってほしい。 (所管部) 医療機関への対応については、課題もあることは承知している。十分に調整しながら進めていきたいと考えている。 ・医療機関の収容能力を超える緊急の場合には、どの様な対応が考えられるのか。 (所管部) 現時点では、地域医療センターなどの公共施設の利活用を考えている。 ・今回の計画は、強毒性に対応するものとのことだが、弱毒性に対応するものはいつごろ作成する予定であるのか。 (所管部) 現在、蔓延している弱毒性のインフルエンザの終息をみてから取り組みたいと考えているが、具体的な時期については未定である。 ・現段階で不足する内容もあるかと思うが、随時、修正を加えながら計画を充実したものとしてほしい。「危機管理」の側面との整合性から、見直しについて、どちらが主導性を持ってやっていくことに整理しているのか。 (所管部) 基本的には担当部で見直しを行う。
会議結果	案のとおり進めていく